



ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉 **すべての子どもに、かけがえのない「子ども時代」を**

松本猛さんを囲んで 絵本と「子ども時代」

美術・絵本評論家であり、ちひろ美術館・東京、安曇野ちひろ美術館を設立した松本猛さんに、「絵本」をテーマにお話しいただき、かけがえのない「子ども時代」について考えます。

※参加者の皆さんの好きな絵本(子どものころ大好きだった絵本、お子さんに向けてよく読んだ思い出の絵本、今お子さんが大好きな絵本など)をお知らせください。

※はらぺこあおむし エリックカールさん、14 ひきのねずみシリーズ いわむらかずおさんなど、絵本作家と松本さんとの出会いや交流のお話などもお聞きします。

日時	12月12(土)14:00~15:45 参加無料
定員	40名(申し込み先着順。定員になり次第受付終了)
参加方法	オンライン会議アプリ「Zoom」を利用



プログラム

- 14:00 開会 主催者挨拶
- 14:10 講演 松本猛氏
- 15:00 私の好きな絵本紹介
- 15:30 質疑応答
- 15:45 閉会

松本猛 まつもと・たけし <http://www.takeshi-matsumoto.jp/>

1951年生まれ。美術・絵本評論家、作家、横浜美術大学客員教授、ちひろ美術館常任顧問。1977年にちひろ美術館・東京、97年に安曇野ちひろ美術館を設立。同館館長、長野県信濃美術館・東山魁夷館館長、絵本学会会長を歴任。著書『いわさきちひろ 子どもへの愛に生きて』(講談社)『安曇野ちひろ美術館をつくったわけ』(新日本出版社)、絵本に『白い馬』(講談社)『ふくしまからきた子』(岩崎書店)など。

お申し込み方法は裏面に！

主催・お問い合わせ 千葉県ユニセフ協会 www.unicef-chiba.jp

〒264-0029 千葉市若葉区桜木北 2-26-30 コープみらい 千葉エリア桜木事務所本館

TEL:043(226)3171 (祝日を除く月~金 10時~16時) FAX: 043(226)3172

メール: info@unicef-chiba.jp

申込方法

(1) WEBで	(2)メールで
千葉県ユニセフ協会ホームページ www.unicef-chiba.jp	あて先:千葉県ユニセフ協会 info@unicef-chiba.jp
<input type="text" value="千葉ユニセフ"/> <input type="button" value="検索"/>	メールに以下を明記ください。 ① イベント名 「絵本と子ども時代」 ② お名前(ふりがな) ③ 郵便番号・住所 ④ 連絡先電話番号 ⑤ 私の好きな絵本(任意) ⑥ 通信テストを希望される方はその旨
 お申込みフォームはこちら	

申し込みいただいた方には、ミーティング ID とパスワードをお送りします。
@unicef-chiba.jpからのメールを受信できるよう設定ください。

私の好きな絵本・エピソード お寄せください



私の好きな絵本紹介 『あかちゃんのくるひ』 岩崎ちひろ／絵・文

長女が誕生する前にプレゼントされた『あかちゃん のくるひ』は私の思い出の絵本です。

絵本では、3歳ぐらいの女の子に弟が生まれ、家にお母さんと生まれた弟が帰ってくる時のドキドキした様子が描かれています。私自身もその時はじめて自分の赤ちゃんが生まれることにドキドキしながら、この絵本を手に入れました。いわさきちひろさんの描く子どもたちの姿が大好きです。



ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉 《#ユニセフハンド千葉》

千葉県ユニセフ協会では、毎年年末に「街頭募金」や「講演会会場において募金のお願い」を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行によって、今年は今までと違った形の「オンライン募金」にて、募金のご協力をお願いしています。

～募金のお手続きは～



QRコードから
オンライン募金サイト
#ユニセフハンド千葉
特設ページへアクセス



オンライン募金 へのご協力をお願いいたします